



**原田 博**

●将来のごみ処理施設の方向性、判断時期を問う

**日域 究**

- 小方小中学校の足
- 子ども達に炊き込みごはんを！
- サポートファイル？

**田中 実穂**

- 申請書提出の簡素化に向けて
- 選挙制度の改正を

**細川 雅子**

●大竹市の空き家対策について

**山崎 年一**

●大願寺地区宅地造成地の福祉施設の進捗状況を問う

**大井 渉**

●臨時職員の待遇改善について

**北林 隆**

- 玖波小学校施設整備事業の基本構想について
- 定住促進に地元雇用の推進強化を考えてみませんか

**市山本 孝三**

- 教育行政について問う
- 生活保護法改正の内容について

**乃美 晴一**

- 公教育における学力向上について
- 防災意識の向上について

質問者 原田 博

ごみ処理施設の

方向性が急がれます

先延ばしすることのできない

重要な課題と考えています

**問** 福山リサイクル発電事業への参画は、平成30年度までのため、以後のRDF施設の存続を含めたごみ処理施設の方向性が急がれます。

特に、ごみ処理に関する経費は、本市の財政運営上、相当なものがあり、健全化と共に、新たに建設をするにあたっては、将来の改修、ランニングコストを意識した対応・計画でなければなりません。

更には、ごみ行政は、市民生活そのものであり、将来的に、少子化、高齢化、縮小社会に向けた新しい形に変えていくことが大切です。

については、ごみ処理施設の将来的な運営について、早期に判断・見極めを行い、速やかに決定・結論を出すべきと考えますが、市長のお考えを問います。

**答** 次の3点を選択肢として将来

的なごみ処理施設の運営方針などについて、県の助言や近隣自治体をはじめ、他の自治体のごみ処理方式などを参考にしながら、それぞれの方式のメリット、デメリット等をさまざまな観点から調査・研究を進めているところです。

①現在のRDF施設を維持するために必要な施設改修を行い、福山リサイクル発電事業への参画に係る契約を延長する継続方式

②ごみ処理手数料の導入によって減量化されたごみの排出量に見合った、新たな焼却施設を本市が単独で建設整備する方式

③近隣の自治体との広域連携によって共同処理する方式



ごみステーション

質問者 日域 究

小方小中学校への足

運行ルートの

変更を検討する予定です

問 小方ヶ丘に小方小・中学校が引越して五ヶ月、施設の素晴らしさは当然としても、問題は足です。「子どもは歩け」って言う意見は一理ありますが、では大人はどうでしょう。

学校が山の上なので、自転車も使いづらく、車のない方は大変です。そこで提案なのですが、こいこいバスを小方学園前に回せないでしょうか。「御園大橋」と「立戸三丁目」の停留所間に「小方学園前」を作るとは簡単に出来そうです。

小方学園は、大竹市の重要な公共施設です。こいこいバスが出来た後に完成した施設であり、しかも坂の上です。ぜひ前向きに検討してほしいのですが、いかがでしょうか。

答 こいこいバスの運行ルートについては、大竹市地域公共交通活性化協議会の下部組織である「幹線交通検討分科会」が主体となっ



イメージ写真

て検討することとしており、運行ルートを変更する場合は、分科会で協議し、決定する必要があります。

幹線交通であるこいこいバスは、多くの方に乗ってもらえるように、ルート周辺の住宅団地を経由せず、JR2駅の間を、公共施設などを經由しながら短時間で結ぶルートとしています。小方学園は、現在の運行ルートが決定した後に整備された施設ですので、分科会において、運行ルートの変更を検討する予定です。

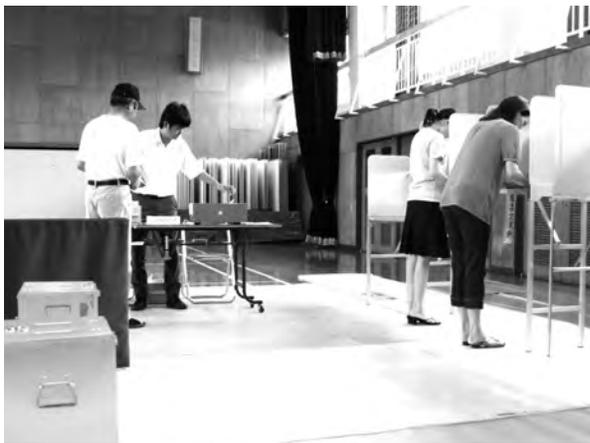
分科会で協議・決定し、活性化協議会で承認されれば、運行ルートの変更が可能となります。

質問者 田中 実穂

投票率の低下が続いています。選挙制度の改正が急務ではないですか

投票機会の周知や広報・啓発と共に、投票しやすい環境整備が重要です

問 今後高齢化がさらに進むことを考えると、近くに投票所があることが一番望ましいと考えますが、いかががお考えでしょうか。



答 実情に即して投票所や投票区の区割りを見直すことや、投票所の設備や投票方法の工夫などより、投票しやすい環境整備が重要と考

えています。選挙執行後には投票事務従事者から、投票所の問題点や、選挙人からの声などを聴き取り、可能なものから改善に向けた検討をし、取り組んでいるところです。

申請書提出の簡素化に向けての取り組みを

マニュアル化の作業の中で見直しも考えます

問 高齢化が急ピッチで進む中、今後は、年金、介護など多くの申請手続き、それに伴う各種証明書や診断書など多くの添付書類の提出が予想されます。高齢の方が、それらの手続きをするのは、非常に困難と思われる。本人、家族の負担を少しでも軽減できるよう簡素化にむけての取り組みが必要だと思えますが、今後の取り組みを伺います。

答 現在、事務の総点検に取り組んでおり、申請事務についても順次マニュアル化しているところです。その際には、法令等の根拠も確認しながら、申請書の様式などを、もつと解り易いものにできないかという視点で見直してみたいと考えています。

質問者 細川 雅子

年々増加する空き家対策は？

今後の重要な課題だと認識しています

問 近年、人口減少や高齢化の進展等により空き家が増加しています。本市も例外ではありません。

管理されていない空き家は、防災面、景観面、衛生上の問題、防犯上の問題などの発生が危惧されます。一方、空き家を資源としてとらえ活用したらまちの活性化につながります。空き家の適切な管理や活用は、



管理者不明の空き家

本市のまちづくりにとって喫緊の課題と考え以下質問をします。

- ①本市の空き家の状況。
- ②管理されていない空き家の対策。
- ③空き家の定住促進への活用。
- ④市営住宅の空き家や空き地の管理について。

答 平成20年度の国の調査で、住宅総数12,930戸のうち、賃貸や別荘とするものを除く870戸が居住されていない空き家であるという統計上の数値が出ていますが、市独自の調査などは行っていません。

現在、国で空き家対策に関する法案整備が検討されており、その動向を見ながら本市の方向性や実施プランなどを検討したいと考えています。

定住促進への活用については、空き家バンクなど、他市町での事例があり、これまで取り組んでいない事業について、本市でどれほどの効果が期待できるか、研究を行いたいと考えています。

老朽化が進んだ市営住宅の空き家は、解体可能なものは、毎年度予算化し、除却を進め、除却後の空き地は、市営住宅の指定管理者に適正な管理をお願いしています。

質問者 山崎 年一

大願寺の福祉施設予定地を問う

土地所有者から土地活用策が示されれば可能な協力をします

問 大願寺地区の宅地売却は、「購入希望面積、価格、土地利用計画など事業の提案を受けて審査し総合的に判定する企画・提案型方式により最適な事業者を選定する」とのことで6.2畝を売却しました。

事業者の提案は、「子育て支援、教育の充実、高齢者福祉事業の充実、雇用の創出など、単に住宅を整備する一時的な計画でなく生涯安心できる居住空間を理念としてまちづくりを行います。また、団地形成時から現在及び将来必要になる高齢者のための施設を兼ね備えた地域を造る」との提案で、現在の空き地部分約1畝も一緒に審査されました。1畝は空き地として放置してよいとの事業計画ではありません。売却に至る経緯から大竹市も責任があると考えますが、進捗状況を問います。

答 大願寺地区造成地は、平成23年度にエポックワン有会社及び



大願寺地区の空き地

アオイ不動産有限公司の2社により構成されたグループに売却しました。

4畝以上の住宅用地を確保すること等、募集要項の条件を全て満たしたため、大願寺地区造成地土地売却事業の事業者に決定しましたが、福祉施設の建設は募集要項の条件がなく、契約書にも謳われていません。

土地をどう活用するかについては、土地所有者のエポックワン有会社は、現在のところ、土地の活用策について検討中と伺っています。

今後、同社から施設設置等土地の活用策の意向が示されれば、市として可能な協力をしていきたいと考えています。

質問者 大井 渉

臨時職員の待遇について  
改善を求めます

臨時職員が働きやすい  
仕組みを整備していきます

**問** 臨時職員を含めて、約500名の職員で市役所業務を行っています。そのうち、臨時・嘱託職員が占める割合は約4割の200名になります。正職員との任用条件格差があまりにも大きすぎます。法的解釈では1年以上の任用も可能だと思えます。現行の任用規程、要綱等での有給休暇付与日数は労働基準法違反です。任用通知書、労働条件の即時改正と訂正を求めます。

**答** また、早期の職場復帰を希望されるお母さんへの子育て支援の充実には、現場で働く臨時職員の増員など待遇の改善が必要だと思いますが。

**答** 臨時職員の任用については、臨時職員の任用等に関する取扱規定を定め取り扱ってきたところですが、年次有給休暇の付与日数において適切でない取り扱いのあることが判明し、不足する日数を追



市役所本庁窓口

加して付与するとともに、任用通知書についても、改めている状況です。

今や臨時職員なくしては、大竹市の行政を運営することは困難であると認識しています。臨時職員を活用するということは、正規職員でなくとも大竹市のために働きたいと思つてくださる方に大竹市行政に参画していただき、その知識や能力を活用していただけるチャンスと思えます。そのような方が働きやすい仕組みを整備していくことが、大竹市によりよい発展につながるものと認識しております。

質問者 北林 隆

地元雇用の  
推進強化を考えましょう

企業には機会ごとに  
お願いをし続けています

**問** 企業などへの地元採用の協力、本市職員採用に地元枠を設けるなどの取組みは考えられませんか。

**答** 企業への市民採用は、機会あるごとにお願いをし続けています。市職員の採用に市内居住者を優遇することは、居住の自由、公務員の平等取り扱いの原則の観点から非常に難しい面があります。しかし、居住地にかかわらず職員は市の発展に力を尽くし努力してくれと認識しています。

玖波小学校耐震対策の結果、  
玖波中学校はどうなりますか

早急に判断せず  
現状のまま様子をみたい

**問** 基本構想策定では、現在地での小学校校舎改築の方向性が示されています。保護者アンケート

ートでは、小中一貫教育を玖波中学校敷地で望む声もあります。が、小方中学校への統合はどのようにお考えですか。

地域での意見交換では、現在地での小学校建替えに異論がなかったとのことですが、建て替え後の、玖波小・中一貫教育の在り方についても丁寧に説明する必要があります。どのようなお考えですか。



玖波小学校

**答** 玖波中学校は、新耐震基準で建築されているので早急に判断せず、現状のままで様子を見たいと考えています。小中一貫教育は、小・中学校が、同じ目標・方針・理念のもとでしっかり協議を行うことが大切だと思っております。

質問者 山本 孝三

生活保護法「改正」の  
内容について問う

生活保護基準額が、主に生活費に  
当たる部分で変更になります

**問** この8月1日から扶助基準  
が引き下げられました。家族  
構成によっては大きな影響があ  
るかと思いますが、内容につい  
て説明を求めます。

扶助基準の引き下げは、他の  
行政分野への影響を考えると、  
国民生活全体への「攻撃」の突  
破口になると思います。市長の  
見解を問います。

**答** 例えば、夫30代、妻20代、子  
供4歳の世帯では月額約3、80  
0円の減額になります。今回の基  
準見直しは、国が公平公正な制度  
運営を図る観点で決めたものと考  
えています。

教育行政について問う

法の趣旨に沿った教育行政を  
展開すべきと考えています

**問** 教育委員会について、廃止  
や任意設置論など、その役割を

めぐり存在意義が問われています。  
市長、教育長の見解を問いま  
す。併せて、いじめ・体罰をな  
くす取り組み、また、市内教育  
現場に於ける事例について報告、  
説明を求めます。



**答** 同じ大竹市の執行機関として  
教育委員会を尊重しながら、連携  
協力し、よいまちを目指します。

中立性、独立性は確保しながら、  
首長と連携をとり合う教育委員会  
でありたいと考えています。

(教育長)

いじめは絶対に許されないこと  
を各学校で徹底し、いじめられて  
いる子どもの立場で、個人面談、  
学級指導、保護者への対応を行っ  
ています。体罰の根絶に向けては、  
組織的で継続的な校内研修を実施  
しています。

質問者 乃美 晴一

学習環境の充実を

授業の質や教師の指導力の  
向上に積極的に取り組みます

**問** 小方学園の開校、中学校給  
食のスタートなど本市では教育  
環境の整備に取り組んできまし  
た。これまでも数多くの先生方  
が学習環境の充実をし、学力向  
上の努力をされてきましたが、  
学力基礎基本定着状況調査を見  
ると更なる取り組みが必要です。  
本市独自の取り組み方針を伺  
います。

**答** 子どもたちが学校生活の中  
でも多く時間を費やしている「授  
業」こそが学力向上の基本であり、  
授業の質や教師の指導力の向上が、  
子どもの学習意欲を高め、家庭学  
習習慣の定着につながるものと考  
えています。

本市の独自の取組としては、教  
師の授業力向上のため、年間7回  
の計画で、各校のおすすめ授業を  
見合う「Jプラン研修」、子どもた  
ちが落ち着いて授業に取り組める  
環境を確保するための「学級支援  
員」の配置、学習習慣や学習規律  
を身に付ける上で最も大切な低学

年について、少人数指導を行う  
「30人学級」の実施などがあります。  
これらの取り組みの効率化・機  
能化を図る上でも、今年度は、教  
育委員会による学校訪問を頻繁に  
行い、授業づくりや学級づくりな  
ど、授業の質的向上、教師の指導  
力向上を目指し、積極的な指導・  
助言を行っています。



工夫をこらした授業風景  
(大竹中学校)

その他の質問

●市民の防災意識向上の取り組み  
について